

保護者各位

内部被ばく検査に関する アンケート調査ご協力のお願い

福島市では、放射線による健康への影響や不安に対応するため、ホールボディカウンタ（WBC）による内部被ばく検査を行ってまいりました。

このたび、今後の事業を行う上でのお考えや要望をお伺いして、内部被ばく検査事業を検討するため、アンケート調査を実施いたします。大変お手数をおかけしますが、趣旨をご理解いただきご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和 6年12月 4日

福 島 市

※1 調査結果はお答えいただいた方が特定されることはなくご迷惑をおかけすることは一切ありません。また、他の目的に用いることもありません。

なお、ご回答に対する個別のお問合せには対応出来ませんが、集計結果は本市ホームページで公表いたします。

※2 今回のアンケート調査対象：福島市立小・中・特別支援の児童・生徒保護者

【ご回答に当たっての留意事項】

○回答方法：下記URLをタップし『福島市オンライン申請』
によりご回答ください。

URL：<https://logoform.jp/form/PBtX/827139>

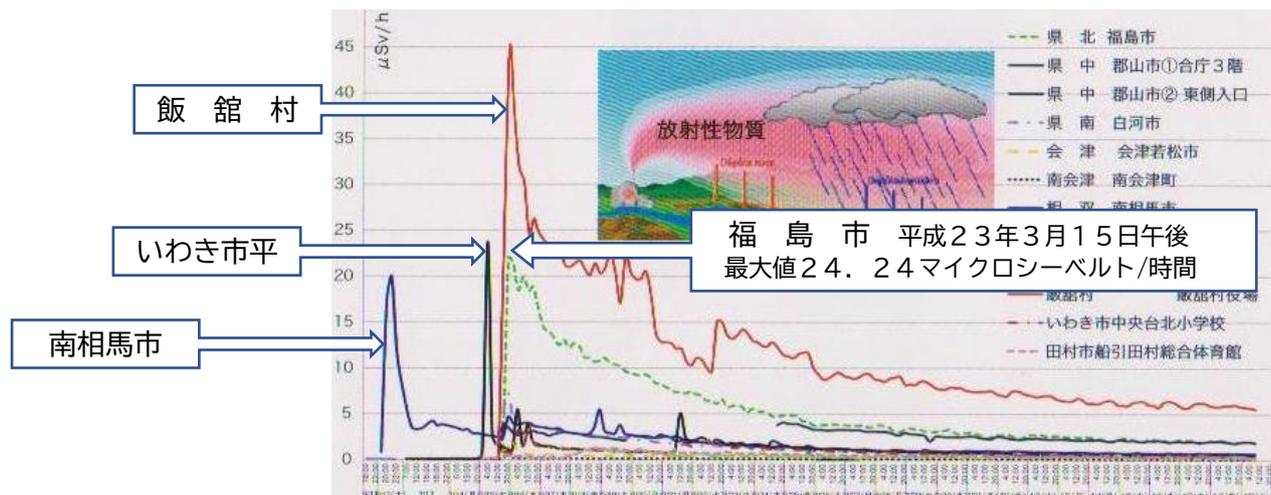
○回答期限：12月20日（金）までをお願いいたします。

《お問合せ先》 福島市健康福祉部 保健所 保健総務課 放射線健康管理係
電話 024-525-7681（平日8：30～17：15）

ご回答の前に、次頁以降もご参照ください。

1 福島第一原発事故で、福島市に何が起きたのか

福島県各地の空間線量率の推移（平成23年3月11日～4月9日）



放射性雲（プルーム）となった放射性物質が風に乗って本市に運ばれ、降雨やみぞれ、雪により地表に降下しました。3月15日午後には、県北保健福祉事務所（福島市御山町）に設置された放射線測定器で最大値24.24マイクロシーベルト/時を記録しました。なお、放射性物質が飛んできたのは、この1回だったことが分かっています。

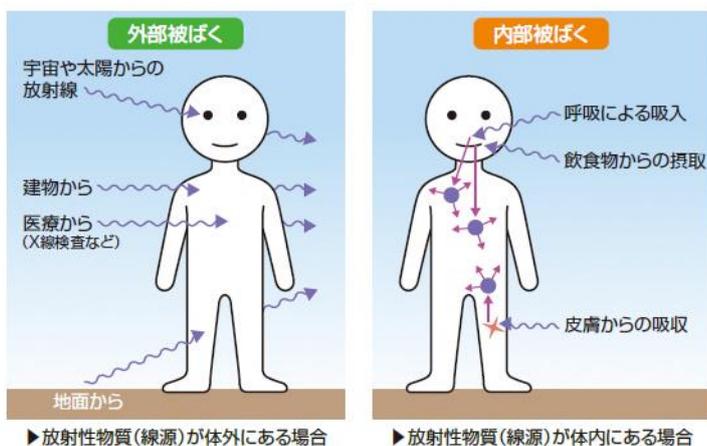
2 福島市に何が飛んできたのか

本市に飛んできた放射性物質で、健康や環境への影響において特に問題となるものは、ヨウ素131、セシウム134、セシウム137の3種類です。

放射性物質は放射線を出すと時間とともに安定な状態となり、放射能（＝放射線を出す能力）が弱まります。放射能が半分になるまでの時間を「半減期」と言います。

放射性物質	半減期	蓄積する器官・組織
ヨウ素131	8日	甲状腺
セシウム134	2.1年	全身
セシウム137	30年	全身

3 外部被ばくと内部被ばく（被ばく…放射線を身体に受けること）



体外から放射線を受けることを「外部被ばく」と言います。

放射線は宇宙や地表からも出ており、福島第一原発事故以前から受けています。

また、体内に入った放射性物質が出す放射線を受けることを「内部被ばく」と言います。放射性物質が体内に入る原因は、呼吸や食品からの摂取です。

市場に流通していない食物※の摂取により、内部被ばくの可能性があります。

※自家栽培の作物や野山の山菜・きのこなど

4 学校巡回検査について

【実施経過】

平成24・25年度 全市立小・中学校児童生徒を対象
平成26年度以降 市立小学校2・4・6学年、
市立中学校2学年の児童生徒を対象

※中学2年生まで、2年に1度検査を実施

【検査結果】(福島市健康管理検討委員会の見解)

これまで実施してきた結果、放射性セシウムが検出されたかたについても※預託実効線量は全員1ミリシーベルト未満であり、福島市健康管理検討委員会では「健康に影響を与えるような数値ではない」との見解を示しています。

※預託実効線量とは、成人では50年間、子どもでは70歳までに体内から受けるとされる内部被ばく線量のことです。



WBCバス

5 内部被ばく検査

検査を受けた時点で、体の中に取り込まれている放射性物質(放射性セシウム)の量を測定し、体の内部で受ける放射線の量を計算するもの。下記グラフのとおり、平成25年度受検者は50,350人でしたが、令和5年度は7,120人まで減少しています。

※体内の放射性物質から放出される放射線のうち、物質を透過する力が強いガンマ線を測定します。

検査のイメージ

鉛と鉄の板で囲み、外から入ってくるガンマ線を遮へいする

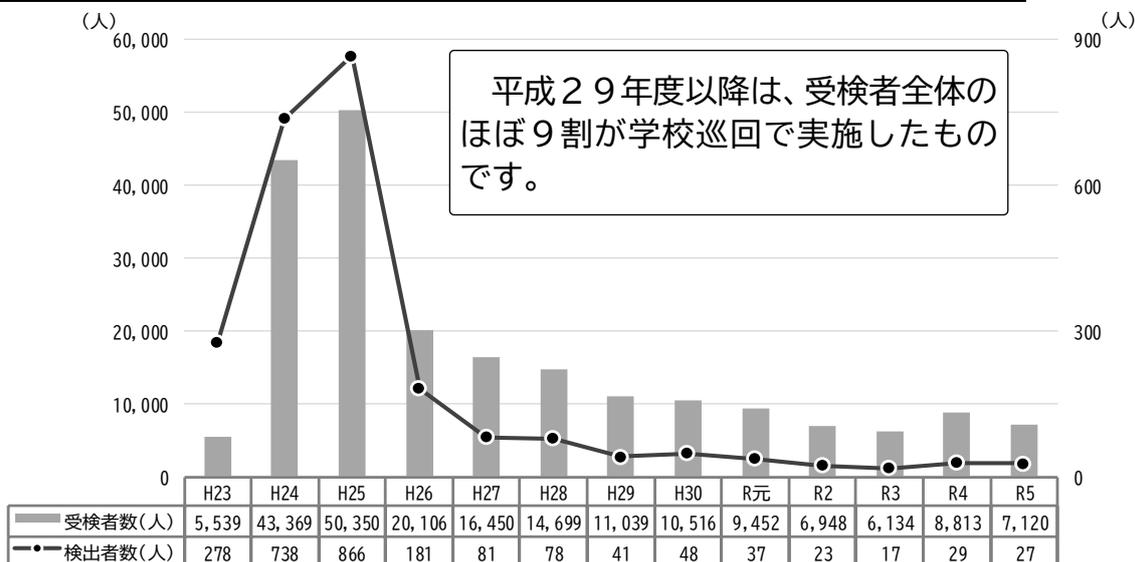


放射線を受け止める検出器。この範囲に入ったガンマ線を数える

検査でわかること

- 測定の結果から、呼吸や食べ物を通じて取り込まれた検査日時点における体内の放射性物質(放射性セシウム)の量(単位:ベクレル)がわかります。
- 測定された放射性物質の量を基に、成人では50年間、子どもでは70歳までの間に、測定された放射性物質から体が受ける放射線量(預託実効線量)を計算します。

6 年度別内部被ばく検査(WBC)受検者と検出者の推移



●アンケートの内容です。

- ・回答方法：下記URLをタップし「福島市オンライン申請」よりご回答ください。
- ・URL：<https://logoform.jp/form/PBtX/827139>
- ・回答期限：12月20日（金）までをお願いいたします。

1 お子さんの学年をお尋ねします。（複数回答可）

- ①小学 i 1年 ii 2年 iii 3年 iv 4年 v 5年 vi 6年
- ②中学 i 1年 ii 2年 iii 3年
- ③支援学校高等部 i 1年 ii 2年 iii 3年

2 今後の内部被ばく学校巡回検査の実施についてお尋ねします。

- ①今後も学校巡回検査は継続して実施する。（設問3、4をお答えください）
- ②学校巡回検査はもう取りやめても良い。（設問5、6をお答えください）

3 2-①「今後も学校巡回検査は継続して実施する」を選択した理由についてお尋ねします。

- ①学校まで検査バスが来るので安心のため受けさせたい。
- ②一度の検査では不安があるため、学校に通っている間は受けさせたい。
- ③内部被ばくに不安があるので受けさせたい。
- ④風評被害払しょくに役立つと思うので検査を受けさせたい。
- ⑤その他

（ ）

4 2-①「今後も学校巡回検査は継続して実施する。」を選択した方にお尋ねします。継続して実施する内容についてお聴かせください。

- ①現在小学2、4、6年生、中学2年生を実施しているが、今までどおりの対象者で実施する。
- ②児童・生徒の時間の有効利用等も考慮し、対象者を今よりも限定し、規模を縮小して実施する。
- ③毎年実施している検査を各学校2年に一度として実施する。
- ④小学生のみを対象に規模を縮小して実施する。
- ⑤その他

（ ）

5 2-②「学校巡回検査はもう取りやめても良い。」を選択した理由についてお尋ねします。

- ①震災から13年が経過し、もう検査はいらないのではないかと考えるため。
- ②過去に受けた検査結果で十分判断できるため。
- ③市の指定する場所で受検させるものとなればよいと考えるため。
- ④検査の必要はないと思っているため。
- ⑤その他

（ ）

6 2-②「学校巡回検査はもう取りやめても良い。」を選択した方にお尋ねします。取りやめた後の体制についてお聴かせください。

①検査希望者は、市の委託する検査機関で受検する委託検査と、市検査バスを利用して検査を行い、市民の検査機会の拡大と検査を受けたい小・中学生がいつでも受験できる体制をとる直営検査の二本立てとする。

②市検査バスは、学校巡回から各地区の住民を対象とする地区巡回へと移行し、地区巡回時以外は、保健福祉センター等に留め置いて検査を行い、市民の検査機会の拡大と検査を希望する小・中学生がいつでも受検できる体制をとる。

③市直営での内部被ばく検査は取りやめ、希望者は市の委託している検査機関で受検する。

④その他

()

フッ化物洗口でむし歯予防



～みんなでぶくぶく、うがいで簡単♪♪♪～

福島県では、子どもたちのむし歯を予防するため「福島県歯科口腔保健の推進に関する条例」や「福島県歯科保健基本計画」において目標を掲げ、保育所等、小学校等における「フッ化物洗口」を推進しています。

フッ化物洗口とは



1分間(難しい場合は30秒以上)ぶくぶく♪♪



適量のフッ化物が入った洗口液を口に含め、約1分間(難しい場合は30秒以上)ぶくぶくうがいをするむし歯予防方法です。

生えたばかりの歯は、未成熟でむし歯になりやすい性質を持っているため、うがいが上手にできる4歳頃から、永久歯が生えそろうまで続けると効果的です。

歯ブラシの毛先が届きにくい歯と歯の間や、奥歯の溝にも、フッ化物洗口液は行きわたるため、むし歯予防に効果的！

フッ化物のむし歯予防の効果



- 1 歯の質を強くし、酸に溶けにくい強い歯にします。
- 2 歯の自己修復する力を助けます。
- 3 むし歯菌の活動を弱らせ、酸をつくらせないようにします。

フッ化物の安全性

- ・フッ化物は、自然界にあります。
 - ・私たちが日常的に摂取している飲料水や食品にもフッ化物が含まれています。
 - ・世界保健機関(WHO)や厚生労働省など世界の専門機関が一致して安全性や効果を認め、フッ化物を用いたむし歯予防を推奨しています。
 - ・全国各地の保育所や幼稚園等、小学校や中学校で安全に実施されています。
- また、フッ化物洗口は、たとえ1回分飲み込んでも、安全な量に調製されています。

フッ素は自然の中にあつて、お茶や野菜などにも含まれています。

[単位:ppm] (1ppm=0.0001%)



市販の歯磨き粉の90%にフッ化物が配合されています。
フッ化物は「フッ化ナトリウム」「モノフルオロリン酸ナトリウム」と記載されています。





自分だけの宝物を
つくってみませんか

てづくり体験



こけしの絵付け

土湯伝統の土湯こけしの
描写が体験できます



ガラスの絵付け彫り

オリジナルの掘り柄の
入ったコップ製作の体験



逆立ちコマ

色鉛筆を使って絵付けする
ので気軽に体験頂けます



木製キーホルダー

10種類の好きな絵柄を選んで
色鉛筆で絵付けをします

工芸館での体験

ゆったりとした工芸館のこけし絵付け体験室で製作ができ
土湯こけしの展示もされております。

またご要望があれば、土湯こけしの工人さんにお越し頂き
説明や製作指導も行えます (有料)

出張訪問体験



時間に制約があったり、団体移動が困難な場合
お部屋のご準備を頂ければ、四季の里スタッフが訪
問し、授業時間で製作を実施することができます。

料金・他

メニュー	四季の里での体験		出張体験			その他(共通)	
	料金	可能人数	料金	可能人数	講師派遣料	所要時間	年齢制限
こけしの絵付け	770円	35人	770円	~30人	10,000円 (2名)	約60分	4年生以上が好ましい
ガラスの絵付け彫り	770円	40人	770円	40人		約60分	4年生以上が好ましい
逆立ちコマ	440円	40人	440円	40人		約40分	幼稚園以上
木製キーホルダー	440円	40人	440円	40人		約40分	幼稚園以上

左記価格帯につきましては
福島市内の学校に限り
こけし・ガラス3割引
コマ・キーホルダー2割引
とさせていただきます。

